

平成 26 年度 資源・素材学会北海道支部フォーラム

# 北海道における 非在来型エネルギー資源の ポテンシャル

- 会費：一般 1,000 円，学生無料
- 懇親会：18:00～20:00  
北海道大学 百年記念会館内「ニコラスハウス」  
(会費：4,000 円，学生 2,000 円)

2014 年 12 月 12 日(金)

13:00～17:35 (開場 12:30)

北海道大学 学術交流会館 2F 講堂

## プログラム

司会：児玉淳一（北海道大学）

13:00～13:05 開会挨拶 五十嵐 敏文(北海道大学, 資源・素材学会北海道支部長)

13:05～13:45 「ローカルエネルギーとしての炭層メタン (CBM) 開発」  
出口 剛太 (NPO 地下資源イノベーションネットワーク)  
大賀 光太郎 (北海道大学)

13:45～14:25 「ローカルエネルギー源としての石炭地下ガス化 (UCG) (仮題)」  
板倉 賢一 (室蘭工業大学)

14:25～14:40 — 休憩 —

14:40～15:20 「釧路地域のメタンガス開発」 松本 裕之 (釧路コールマイン)

15:20～16:00 「サハリン沖海底およびバイカル湖底表層型メタンハイドレート  
—北見工業大学の挑戦—(仮題)」 南 尚嗣 (北見工業大学)

16:00～16:15 — 休憩 —

16:15～16:55 「地層内バイオメタンの現状と展望  
—バイオメタン鉱床造成 / 生産法—」 荒牧 憲隆 (幌延 RISE)

16:55～17:30 総合討論 コーディネーター 大賀 光太郎 (北海道大学)

17:30～17:35 閉会挨拶 広吉 直樹 (北海道大学, 資源・素材学会北海道副支部長)

## ●お申し込み方法：

E-mail にて、「フォーラム参加申込」と明記し、氏名、勤務先、懇親会参加の有無を記入の上、下記申し込み先までお送りください。  
なお、当日参加も可能です。

[お申し込み・お問い合わせ先]

資源・素材学会北海道支部事務局 sh@eng.hokudai.ac.jp

主催：(一社) 資源・素材学会 北海道支部

後援：(一社) 北海道環境保全技術協会，地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所，  
北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門